



ORGANIC ACTION PARTNERS



オーガニックアクションパートナーズ

「オーガニックなまちづくり」にご賛同いただく個人および団体を「オーガニックアクションパートナーズ」として登録しています。

登録対象

「オーガニックなまちづくり」に賛同する個人・団体



パートナーになると

- ・「オーガニックなまちづくり」に関する情報をお届けします!
- ・パートナー特製の認定証が交付されます!
- ・ロゴマークが使用できます!
- ・パートナーの取組をWEBサイト等でPRします!

登録方法

登録者の氏名(フリガナ)、住所、電話番号、Eメールアドレスを事務局へご連絡ください。登録フォームでのお申し込み▶



オーガニックアクション宣言企業

「オーガニックなまちづくり」を実践している企業を「オーガニックアクション宣言企業」として登録しています。

登録対象

木更津市内に事業所(本社・支店等)があり、木更津市内において事業活動を行う者

宣言企業になると

- ・企業の取組をWEBサイト等でPRします!
- ・宣言企業同士の交流の場を提供します!
- ・宣言企業専用ロゴマークが使用できます!
- ・「オーガニックなまちづくり」に関する情報をお届けします!
- ・宣言企業特製の認定証が交付されます!(認定証交付式の開催)

企業による「オーガニックなまちづくり」の実践例

- ・地域貢献活動に関する取組: 地域貢献活動の実施、参加、支援/地域の情報発信/地域資源の活用
- ・産業支援活動に関する取組: 児童や学生、未就労の若者等の育成/事業に挑戦する市民及び企業等の支援
- ・自然環境保全活動に関する取組: 環境に配慮した取組の実施
- ・労働環境改善に関する取組: 柔軟な働き方の推進/多様性のある雇用の推進



登録方法

オーガニックアクション宣言企業登録申請書を下記WEBサイトからダウンロードし、必要事項を記入の上、事務局へご提出ください。

木更津市オーガニックシティプロジェクト推進協議会事務局

〒292-8501 千葉県木更津市富士見1-2-1
市役所駅前庁舎 木更津市役所企画部地方創生推進課内

TEL: 0438-23-8049 FAX: 0438-23-9338
MAIL: info@k-organiccity.org

WEB: <https://www.k-organiccity.org>



当推進協議会は、環境に配慮した活動の一環で、印刷にFSC認証紙及びVEGETABLE OIL INKを使用し、オーガニックアクションを行っています。FSC認証紙は、環境や地域社会に配慮して、管理や採伐が行なわれている森林から生産された紙製品のことで、VEGETABLE OIL INK(植物油インキ)は、再生可能な大豆油、亜麻仁油、桐油、ヤシ油、パーム油等植物由来の油及びそれらを主体とした廃食用油等をリサイクルした再生油を原料とした印刷インキのことで、

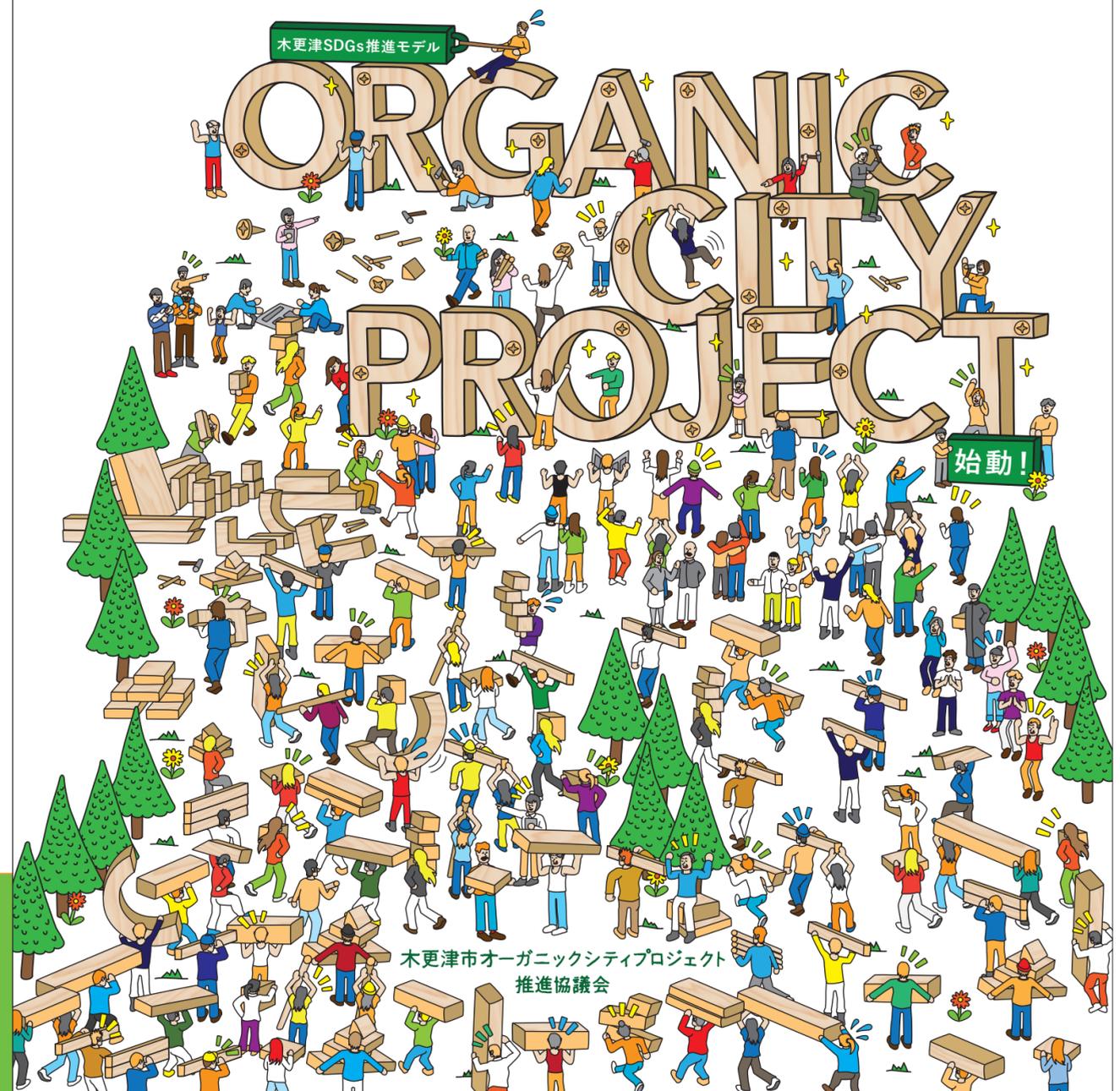
FSC

VEGETABLE OIL INK



オーガニックなまちづくり

～オーガニックシティきさらづの挑戦～



木更津市オーガニックシティプロジェクト推進協議会



第2期オーガニックなまちづくりアクションプラン 全体イメージ
木更津SDGs推進モデル

ORGANIC CITY PROJECT

(期間：2020-2023年度)



自然に寄り添い、学び、経済が循環する
自立した共生社会をめざす

3つのプロジェクトを連携して進め、木更津SDGs推進モデルを形成

N°01 経済循環を高める食×農プロジェクト

基本理念1：地域、社会、環境等に配慮し、主体的に行動しようとする人を育てる

N°02 木更津発 脱炭素化プロジェクト

基本理念2：自然と共に発展する持続可能なまちの基盤を整備する

N°03 支え合いによる防災・減災プロジェクト

基本理念3：多様なあり方を認め合い、支え合う、自立した地域社会の仕組みを構築する

木更津のオーガニックとは？

木更津市では、2016年12月に「オーガニックなまちづくり条例」を施行し、3つの基本理念に沿い、地域一体となって持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

「オーガニック」は、「有機」や「有機的な」と訳され、「人間の体のように、体を構成する臓器や細胞などの各部分が、それぞれの機能を持ちながら、つながりあって、バランス良く連携・補完し合っている様子のこと」を意味します。この様子を仮に「まち」に当てはめると、まちを構成する多様な主体が、自ら考え、それぞれの役割を果たし、互いにつながり、支え合っていくことです。本市では、この「オーガニック」を、持続可能な未来を創るため、地域、社会、環境等に配慮し、主体的に行動しようとする考え方と定義し、ふるさと木更津への思いを共有する市民や企業などの力を結集する旗印として掲げ、本市を持続可能なまちとして、次世代に継承していくことをめざしています。

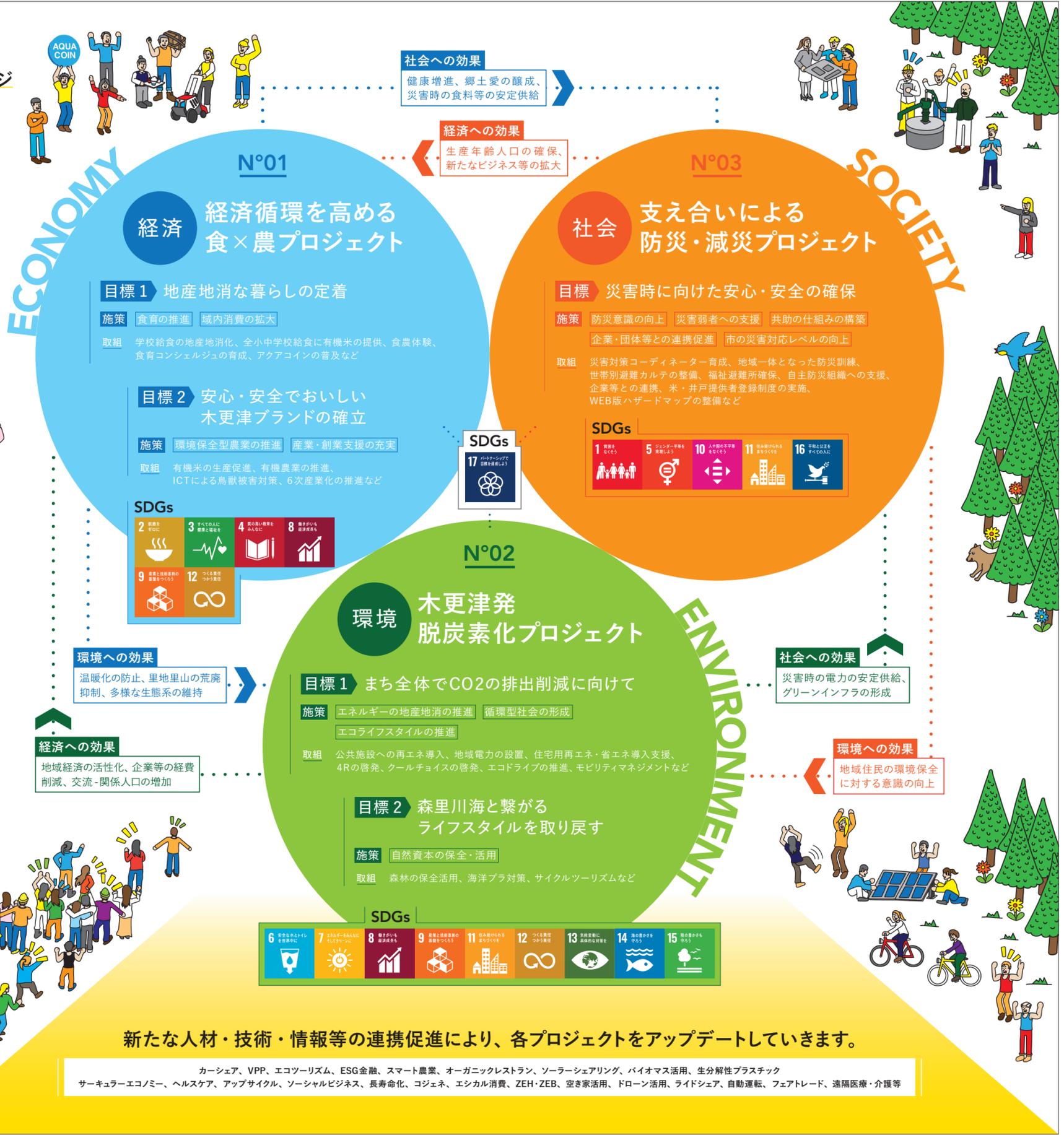
また、世界では2015年9月の国連サミットにおいて、2030年を年限とした「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択されました。SDGsは、多様なステークホルダーの参画のもと、経済、社会、環境の三側面を不可分のものとして扱い、統合的な取組を通じて、持続可能でより良い世界をめざすものであります。

本市は、アクションプランを経済、社会、環境の統合的な発展を進める「木更津SDGs推進モデル」として推進し、SDGsの達成に貢献していきます。

ICTを最大限に利活用し、
各プロジェクトの推進力の向上を図る

AI IoT ロボティクス BIG DATA

第2期オーガニックなまちづくりアクションプランの取組の詳細については、
木更津市公式ホームページ(<https://www.city.kisarazu.lg.jp>)をご覧ください。



新たな人材・技術・情報等の連携促進により、各プロジェクトをアップデートしていきます。

カーシェア、VPP、エコツーリズム、ESG金融、スマート農業、オーガニックレストラン、ソーラーシェアリング、バイオマス活用、生分解性プラスチック
サーキュラーエコノミー、ヘルスケア、アップサイクル、ソーシャルビジネス、長寿命化、コジェネ、エシカル消費、ZEH・ZEB、空き家活用、ドローン活用、ライドシェア、自動運転、フェアトレード、遠隔医療・介護等